

NUMATA

2016.11.24Vol.604
広報ぬまた 11月号



11/11

沼田町一貫・連携教育研究大会

第18回明日萌の里 フォトコンテスト入賞作品

最優秀賞 「激闘」加藤 明彦（初山別村）



審査員講評

今回第18回目となる、明日萌の里フォトコンテストに入賞された皆様、大変おめでとうございます。

今年は応募数でやや昨年を下回りましたが、応募人数はほぼ変わらなかったのも、おそらく応募時にかなり吟味してのエントリーになったと推測されました。

ざっと拝見させて頂いた感想としましては、かなりレベルアップしており粒ぞろいだという印象を強く持ちました。

作品の内容としましては、昨年より増えたのはほたるの作品を始め、星空を捉えた作品など自然風景写真です。

風景写真専門の私としては大いに期待でき、また嬉しく思いました。

それにプリントの旨さが特筆できました。コンテストの審査は他の自治体などからも依頼がありますが、往々にして不揃いが多いです。

そんな中、明日萌の里フォトコンテストに応募された方々のプリントの美しさには目を見張るものがありました。これは応募者全体のレベルの高さ、ともいえる素晴らしいものだと思います。

最優秀、そして優秀に入賞した三作品は最後まで悩みに悩みましたが、最終的には加藤明彦さんの激闘を選ばせて頂きました。

しかし、他の作品も甲乙付けがたい内容になっていたと思います。

コンテストの審査方法は、沢山のエントリー作品の中から最初は荒選びを行うことになります。

各審査員がテーブルの上に並んだ作品に、付箋などを貼っていく方法です。この段階で審査員の目に止まらなければ、少し酷な話ですが入賞はしません。では、どのような作品が目止まるかといいますと、決して派手な作品などではありません。心にふれるような作品とでもいいいますか、写真の中に撮影者の気持ちが投影されている作品が目止まります。

審査員はテーブルに置かれた作品を何度も周りながら、繰り返し見落としした作品がないかじっくり拝見します。

こうして二次審査などの次の段階に進むわけです。

写真は自己表現。今はシャッターを押しさえすれば綺麗な写真が撮れる時代です。

いかに自分らしい作品づくりを心がけるかで、仕上がりががらっと変わると思います。

シャッターを押す前に、自分は何を撮ろうとしているのか、ちょっと考えながらシャッターを切ってみてはいかがでしょうか。

自分らしい写真が撮れること間違い無しです。次回も皆様の力作をお待ちしております。

最後になりますが、18回と長年開催を重ねられている主催者と関係者の皆様のご努力に敬意を表しますと共に、改めまして受賞者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

2016年11月3日

「明日萌の里フォトコンテスト」審査員代表 写真家 菊地 晴夫

優秀賞

「ぶつけあい」 小山 憲紀（苫小牧市）



優秀賞

「高鳴る鼓動」 佐藤 圭（留萌市）



入選 「満点の星の丘」 平野眞佐男（札幌市）



入選 「夕照に舞う」 佐藤 圭（留萌市）



入選 「妖艶」 竹田 司（帯広市）



入選 「炎上・夜高あんどん」 沼田 信廣（美唄市）



入選 「暮れ夜の駅」 吉田 翔（札幌市）



特集

ふるさと納税

ふるさと納税とは

多くの人が地方のふるさとで生まれ、そこで教育や医療などのサービスを受けて育ち、やがて進学や就職を機に都会へと生活の場を移すと、そこで納税することになります。

その結果、都会の自治体は税収を得ますが、生まれ育った故郷の自治体には税収が入りません。今は都会に住んでいるけれど、自分を育ててくれたふるさとに自



分の意思で、いくらかでも納税できる制度があっても良いのではないか？

そんな問題提起から始まり、多くの議論や検討を経て生まれたのがふるさと納税制度です。

選べる使い道

皆さんからいただいた寄附は、ふるさと納税をされた方々が使い道を選択できるようになっており、子育て支援事業、高齢者福祉事業、移住定住の推進事業など、5つの事業へ活用させていただきます、まちづくりに役立っています。

1 安心して暮らしやすいまちづくりを追求する事業

地域医療体制・高齢者福祉・子育て支援の充実ために活用させていただきます。

2 活気あるまちづくりを追求する事業

農業・商工業の振興、移住定住の推進や観光の振興、雇用・労働者対策の充実のために活用させていただきます。

3 教育環境に優れたまちづくりを追求する事業

学校教育の充実、生涯学習の基礎づくり、多様な学習活動などの推進のために活用させていただきます。

4 地球環境に貢献するまちづくりを追求する事業

環境対策、雪冷熱エネルギーの利活用、新エネルギーの導入推進のために活用させていただきます。

5 その他目的達成のために町長が必要と認めた事業

上記4つの事業への指定がない場合は、町が責任をもって活用させていただきます。

沼田町ふるさと納税の 現況をお知らせします！

沼田町へふるさと納税いただいた金額が昨年度（H27 年度）初めて1 億円を突破しました。平成28年11月10日現在の寄附額、寄附件数は下記のとおりです。

寄附金額 1 億2,462万1,641円

寄附件数 9,179件



▲一番人気の雪中米食べ比べセット



▲沼田町の特産品お試しセット



▲そば打ち体験付ほろしん温泉宿泊券

町では、寄附をしていただいた方に沼田町の魅力をもっと知っていただけるよう、雪中米のセット、トマトジュースとケチャップの詰め合わせ、そば打ち体験付き温泉宿泊券等、選び抜いた本町の特産品をご用意しております。

46種類の

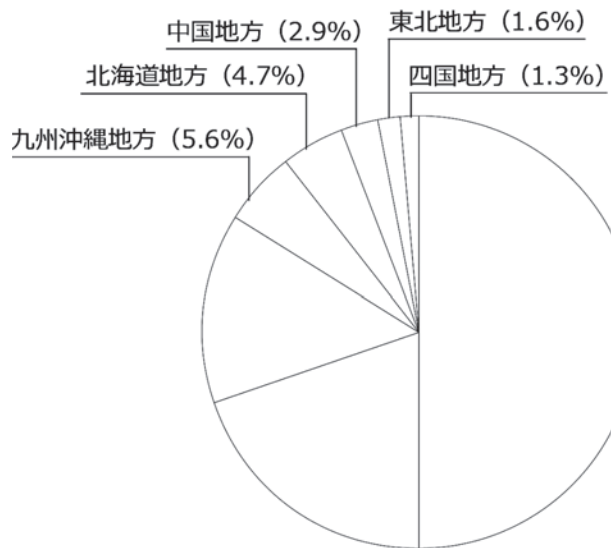
豊富な特典

寄附件数と金額

寄附された方の住所地 (平成 28 年 11 月 10 日現在)

年 度	件 数	金 額
平成 23	13	660 万 3,305 円
平成 24	14	236 万 3,625 円
平成 25	45	718 万 1,216 円
平成 26	1,227	1,519 万 600 円
平成 27	12,344	1 億 9,428 万 5,226 円

※一般寄附の件数と金額も含まれています。



ふるさと納税した皆さんからのメッセージ

● お米の美味しさに感激しています。温かいご飯だけでなく、冷めても変わらず美味しいし、匂いが出ることもない。高校生の娘も「このお米のお弁当でないと食べられない」とまで、今後もこの素晴らしいお米を作り続けて下さい。【大阪府 女性】

● 以前も食べ比べお米を送っていただき美味しく頂きました。それ以来、我が家のお米は「ななつぼし」となりました。特に沼田町産の「ななつぼし」は美味しいと思います。新米の時期になり、とても楽しみにしております。今年は北海道にも台風が多く上陸しており、大変だと思いますが、皆様、お元気で頑張ってください。陰ながら、応援しています。【愛知県 男性】

● 今年の初夏、都内のイベントで「日本一のトマトケチャップ」としてブースを出してらっしゃった際に、道産子ながら沼田町のトマト加工品が有名なことを全く知らず、初めて無塩のトマトジュースを試飲しました。元々トマト好きですが、加塩のトマトジュースが苦手なもので普段飲むことはなかったのですが、これならフレッシュトマトの代わりに常備できる！と感動のお味でした。しかし時期的に都内でも実家の札幌の取扱店でも無塩缶どころか大瓶も売り切れで手に入らず、折も折、台風被害支援も兼ね、ふるさと納税で微力ながら応援させていただくことにしました。【東京都 男性】

● トマトケチャップ、今まで食べた中で一番です！ふるさとチョイスイベントで食べて感動しました。【兵庫県 女性】

● 「ゆめぴりか」が食べてみたいです。北海道沼田町を応援してます。【神奈川県 女性】

※たくさんのメッセージをお寄せいただきましたが、紙面の都合上、一部を掲載しております。

「お米が美味しい」「トマト製品が美味しい」と、たくさんの応援メッセージをいただきました。ありがとうございます。

ふるさと納税に関するお問合せは総務財政課総務グループ（35-2111）まで

清

ポッカサッポロ北海道(株)から

涼飲料水の寄贈

10/
18

10月18日(火) ポッカサッポロ北海道(株) (代表取締役社長 山本隆二) から認定こども園、沼田小学校、沼田中学校に清涼飲料水の寄贈が行われました。

これは、ポッカサッポロ北海道(株)が、夜高あんどん祭りで頑張っていた子どもたちの姿を見て、激励をしたいとの思いから3年連続で寄贈していただいております。

認定こども園を訪れた山本社長は寄贈に際し、「みんなの頑張っている姿に感動しました。小学生になっても頑張ってください。」との挨拶に、こどもたちは大きく「ハイ!」と返事をしました。



沼

ブラック・ボトム・ブラスバンド (BBBB) による

沼田スペシャル大吉ライブの開催

10/
22

10月22日(土) 町民会館で、「沼田スペシャル大吉ワークショップ」と「ブラック・ボトム・ブラスバンド (BBBB) 沼田スペシャル大吉ライブ」が開催されました。

BBBB は1993年に関西で結成され、電気楽器等を使わず、主に金管楽器と打楽器から成るバンドで、今回8年ぶりに沼田町でのライブを行いました。

前日の21日(金)は小中学生の児童・生徒にトランペット、サックスなどを演奏し、各楽器の生の音色を披露しました。



▲町民会館で行われた演奏会

翌日のワークショップでは各パートごとに分かれて、BBBBの皆さんから教わったあと、成果を全体合奏で披露しました。午後からは寒さを吹き飛ばすような熱いライブが披露され、観客を大いに沸かせました。



▲小中学生への演奏 (沼田小学校体育館)

10/
22

防

いざという時に備えて 防災セミナーの開催

10月22日（土） 沼田小学校で地域防災セミナーが開催され、約30名が参加しました。

今回のセミナーは、沼田小学校を避難所としている指定している地区の方を対象に行われ、北海道教育大学の佐々木貴子教授による講話の他、災害救助用炊飯袋を使ったご飯づくりや避難所（小学校）を探索して、小学校に避難した場合は何を持っていくべきか等について、意見交換を行いました。



10/
24

ト

地域に支えられて10年 トックスマイルキャラバン



10月24日（月） ほろしん温泉ほたる館に「トックスマイルキャラバン for179」でマスコットのトドックくんが訪れました。

これは、トドックが今年の10月で10歳を迎えたことから、北海道の大勢の人たちに10年間の「ありがとう」の気持ちを伝えるという全道179市町村をまわるキャラバンの一環として沼田町を訪れたもので、沼田町に感謝状と記念品としてトドックのぬいぐるみとミニのぼりをいただきました。

10/
24

三

笑点で活躍中の！ 遊亭小遊三さん講演会！

10月24日（月） 芸術文化鑑賞事業として、テレビ番組「笑点」でおなじみの遊亭小遊三さんをお招きし「小遊三のイキイキ人生」と題して講演会を開催しました。

会場には町内外から約250名の方が来場し、講演の中で小遊三さんは「テレビがない少年時代、居間で流れるラジオから聞こえてきた落語がきっかけとなりはなし噺家となりました。普段は一切笑わない父が、落語を聞いているときには少し笑っていたのもきっかけかもしれません」と、幼少時代の思い出や笑点のメンバーとなった経緯などのお話をしてくださり、笑いが絶えない講演会となりました。



農業体験学習

10/
27



植えから脱穀までを体験 !!

10月27日（木） 春の田植えから始まった小学5年生の農業体験学習はこの日、9月27日に刈取り、はさがけをしていた「ななつぼし」の脱穀・粳摺りを行いました。」A北いぶき沼田の青年部員や、J A北いぶき職員などによる指導のもと「脱穀機」と「粳摺り機」を使って、児童自らの手で脱穀と粳摺りを行ないました。



児童たちは、雨こそ降っていませんでしたが非常に低い気温の中、一生懸命に取り組んでいました。

今年の農業体験学習は今回で終了となりますが、児童たちは、単に米作りの学習だけではなく、たくさんの手間暇が掛かって自分たちが食べるお米になっていることを感じ、お米の大切さを学びました。

今年の学習で出来た「玄米」は、このあと精米し、11月17日に行われたJ A北いぶき沼田青年部員事業の「いただきファーム」で試食しました。

沼田町社会教育委員会 委員長 畑地 誉 氏

「北海道社会教育研委員連絡協議会表彰」を受賞！

10月27日（木） 畑地誉さんが北海道社会教育委員連絡協議会から表彰を受けました。

畑地さんは平成14年8月1日付で沼田町社会教育委員に就任、平成24年4月1日からは沼田町社会教育委員長として沼田町の社会教育の向上に貢献されてきました。その功績が認められ、去る10月14日に富良野市において開催された「北海道社会教育研究大会」の中で表彰を受けました。



八 **ゆきものがかり主催** ロウィンイベント開催

10/
29

10月29日（土）駅前とむとむ広場で「ゆきものがかり（山田昌希代表）」が主催したハロウィンイベントが開催され、町内外から大勢のお客さんが訪れ賑わいました。

会場にはかぼちゃをくりぬいたり、マジックで絵を描いたものや、シールを張ったユニークなランタンが飾られたほか、無料で特殊メイクを受けられるコーナーなどが設けられ、会場を訪れた人々は小雪が降る中のハロウィンの一夜を楽しんでいました。



交 **死亡事故ゼロを願い** 交通安全町民大会開催

11/
3

11月3日（木）交通事故死ゼロを目指して、沼田町交通安全大会が町民会館で開催されました。

交通安全町民大会では、交通安全標語、高齢者川柳の表彰、岡田沼田警察署長から交通安全を願い交通事故の被害者、加害者にならないよう日頃から注意すべきことなどの講話がありました。

また、子ども免許証の発行やパトカーや白バイの展示も行われ、たくさん子どもたちが白バイに乗り、用意された体験を楽しんでいました。



▲高齢者川柳金賞の高橋千恵さん

町民芸術祭を開催

日頃の練習の成果

11/3

11月3日（木）町民会館において、町民芸術祭（同実行委員会主催）が開催されました。

芸能発表会には延べ約160名の皆さんが出演し、第一部では小中学校合同のスクールバンドや、ぬまた吹ガールズの吹奏楽演奏のほか、フラダンス・ヒップホップの踊りや明日萌の里フォトコンテストの表彰式が行われました。

第二部では二胡や箏、ピアノ、オルガン、大正琴、太鼓の演奏やおわらや創作舞踊、剣詩舞の踊りのほか、詩吟やコーラス、独唱、民謡などの歌声も披露され、終日たくさんの皆さんが会場を訪れていました。



▲沼田詩吟道場による「稗搗の歌」



▲吟剣詩舞 和翔会による「花を惜しむ」



▲沼田箏秀会による演奏



▲（社）N-linkのHIPHOP、10名の子供達が軽やかに踊りました



▲沼田夜高太鼓による力強い鼓動

不測の事態に備えて

沼

田消防団第2分団の合同訓練

11/4

1 1月4日（金） 沼田消防団第2分団及び深川消防団第5分団との合同訓練が4年ぶりに行われました。

この訓練は、それぞれの管轄区域において火災が発生した際、相互に応援し円滑に消防活動が出来るよう行われているものです。

この日は、両消防団員合わせて30名が、例年より早い降雪に合い足元が悪い中、発動機を使ってポン川から消火用の水を汲み出し、実践さながらの消火訓練を実施しました。



自ら進んで考え、学び合う児童・生徒の育成を目指して

一

貫・連携教育研究大会の開催

11/11

1 1月11日（金） 沼田小学校・沼田中学校を会場に、沼田町一貫・連携教育公開研究大会が開催されました。

沼田町の一貫教育は平成25～27年度を第1期とし幼・小・中・地域関係者が互いに連携し、教育の方向性を共有して各種事業に取組み、子供たちの学ぶ意欲の向上に成果を上げ、全国学力・学習状況調査では小中ともに全科目、全国平均を上回ることが出来ました。



▲中学1年生：理科の公開授業

今年度から30年度までの第2期では「沼田学園開設に向けて」の取り組みを始めたところです。

この日の研究大会では、全道各地（遠くは江差町）から約100名の教育関係者が集まり、本町の関係者を含め約160名が参加されました。

午前中の公開授業は小1～中3の各学年で行われ、児童・生徒は大勢の参観者がいて、普段の授業とは違う雰囲気になり緊張しながらも、先生の質問に大きな声で答えてました。

公開授業後のアトラクションでは、小5・6・中3年生合同による夜高あんどん跳ね踊りと夜高節を披露しました。



▲小学3年生：国語の公開授業

防災情報の提供について

登録した方に!! 町外にいても防災情報が受取れます。

「メールぬまた」配信中!

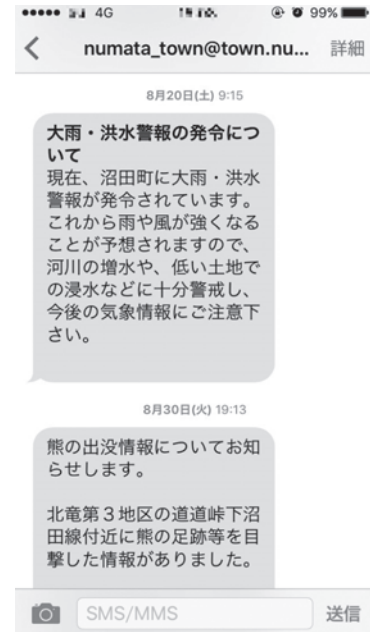
多くの人たちが利用するようになった携帯電話のメール機能を利用して、大雨警報等の災害情報や町が周知の必要性があると判断する情報等を事前に登録いただいたアドレスにメールでお知らせするサービス(メールぬまた)を行っています。

災害時において、登録された方の携帯電話のメールに災害情報や避難情報等を配信することで記録が残り、防災無線のように聞き逃すことがありませんので、迅速かつ正確な情報伝達が可能となり、早期避難を促すことで被害の軽減につながります。

また、町外に外出していても、メールが受信できる環境であれば、配信されますので、どこに居ても沼田町に発令された災害情報を知ることができます。

登録は無料で、誰でも登録することができますので、災害時の備えとしてぜひ登録をお願いします。

※登録方法は次ページをご覧ください。



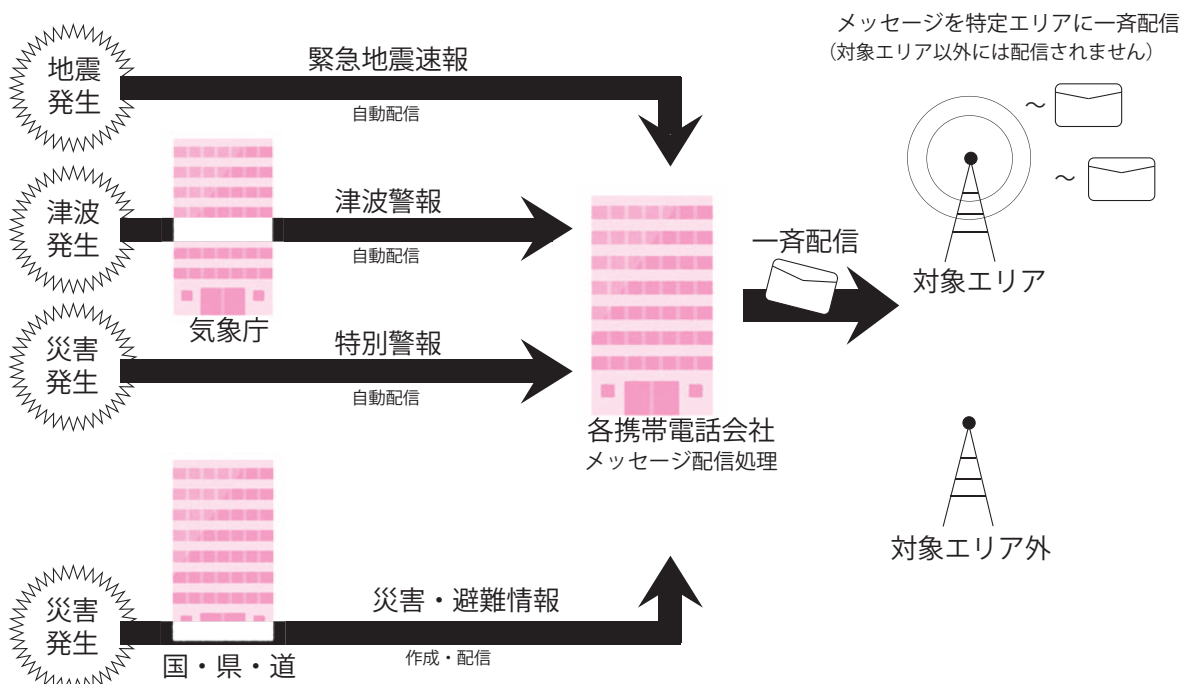
▲ iPhone ではこのように配信されます。

エリア内にいる全員に!! 登録は不要。

携帯電話会社からの「緊急速報メール」

皆さんがご利用している携帯電話会社(NTT ドコモ・au・ソフトバンク)は緊急速報メールというサービスを行っています。このサービスは、各自治体が契約することにより気象庁が配信する緊急地震速報、気象等に関する特別警報、国・地方公共団体が配信する災害・避難情報を、そのエリア内の携帯電話やスマートフォンに一斉にお知らせするサービスです。

地震や災害により命の危険が発生する恐れのある特定エリアへの配信ですので、そのエリアに居なければ受信されないサービスとなっております。



メールぬまた登録方法

◆メール受信をするにあたって

メールの受信を希望する方はあらかじめメールアドレスを登録する必要があります。

また、お持ちの携帯電話でパソコンからのメールの「受信を拒否する設定」をされている場合は、パソコンからのメールを受信できるよう設定変更をする必要があります。

◆登録方法

1. **numata_info-1@req.jp** へ空メールを送信してください。

(QRコード対応機種をお持ちの方は、下記のQRコードを読み取ると便利です。)

※件名、本文については空白のままで結構です。



2. 送信後、〔メールぬまた登録手続きご案内〕というメールが送られてきます。

3. メールを開くと登録画面が表示されるURLが記載されていますので、クリックして登録画面に接続してください。

4. 登録画面にて必要事項を入力し、送信をすると登録確認画面に切り替わります。

入力した情報に誤りがなければ再度送信してください。送信完了後、メールぬまたから〔ご登録ありがとうございました〕というメールが届けば登録完了です。

メールぬまた 登録画面

必要事項をご入力の上、送信ボタンを押してください。
お名前は本名でご登録ください。
いたずらと判断したデータは削除いたします。
ご了承ください。

e-mail[必須]

お名前
本名でご登録ください
姓[必須]

名[必須]

性別[必須]
☐ 男性 ☐ 女性

生年月日[必須]
西暦でご入力ください
例) 1947年9月12日
____年 ____月 ____日

必要事項入力後クリック

メールぬまた 登録確認画面

以下の内容で登録します。
よろしければ送信ボタンを押してください。
e-mail

お名前(姓)

お名前(名)

性別

生年月日
____年 ____月 ____日

ここをクリック

メールぬまた登録完了画面
ご登録ありがとうございました。

↑

上記画面が表示され
メールが届いたら登録
完了です。

※配信の停止を希望される方は、受信したメールの下部 URL から手続きをして下さい。

※メールアドレスを変更された際は、再登録が必要となりますので、総務財政課までご連絡下さい。

お問合せ先

総務財政課広報情報グループ

35-2111

マタニティクラブ



10月21日に沼田町の妊婦さんの交流会であるマタニティクラブを開催しました！

内容は妊娠中の生活や食事、弟妹ができる兄弟への接し方、バランスの良い食事の試食会など盛りだくさん。

「同級生は何人になるかな」「お腹の子は男の子？女の子？」
「上の子も一緒にの学年だね」など、さまざまな話題で盛り上がりました。

タバコに害があることはご存じのことと思いますが…



Q：タバコの煙から、どこまで離れば害はないでしょうか？

- ①換気扇の下や空気清浄器の近くなると同じ室内でも害はない。
- ②外で喫煙して、家の中にタバコの煙を持ち込まなければ害はない。
- ③どこで喫煙しても害はある。



①：キッチンで作っている料理のにおいが別の部屋まで来ることと同じく、近くに煙を回収してくれるものがあると言っても、煙は流れていきます。よってハズレです。

②：煙が喫煙者の髪や服につき、室内に入った後で空気中の埃やチリに混ざります。床でハイハイしたり、お昼寝したりするお子さんが一番近くで有害物質を吸ってしまうことになります。よってハズレです。

③：正解。

☆ 2016年4月から35歳以下の方の禁煙治療の医療保険適用要件が緩和されました！

詳しく知りたい方は <http://sugu-kinen.jp/> か保健福祉課までお問い合わせください☆

しっかり食べて風邪予防！

気温が下がり、空気が乾燥し、風邪をひきやすい季節になりました。

暖かい服装、マスクの着用、うがい手洗い＋食事をしっかり摂ることで

風邪をひかないようにしましょう！



**野菜がたっぷり摂取できる
鍋などがオススメ！！**

《あったか料理》

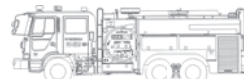
鍋料理、雑炊、おでん、うどん、スープなど

《からだポカポカ食材》

ねぎ、にら、にんにく、玉ねぎ、生姜、唐辛子など

⇒刺激成分や辛味成分には消化を助ける働きや殺菌効果あり！





住宅用火災警報器を確認しましょう！

住宅用火災警報器の設置が義務化されて10年が経過しました。古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるためとても危険です。定期的に作動確認し、音を聞きましょう！

【確認の仕方】→点検ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

★正常な場合は？

正常をお知らせするメッセージ
または火災警報音になります。



★音が鳴らない場合は？

電池切れか機器本体の故障です。
取扱説明書をご覧ください。



住宅防火 いのちを守る7つのポイント - 3つの習慣・4つの対策 -

《3つの習慣》



寝たばこはしない



ガスコンロから離れない



燃えやすい物は置かない

《4つの対策》



住宅用火災警報器の設置



防災品の使用



住宅用消火器の設置



隣近所の協力体制

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

『後にしよう その油断が 火事になる』



降雪期の事故防止

～ 雪下ろし外出前に安全確認 ～

例年、屋根の雪下ろし作業中の転落や、屋根からの落氷雪の下敷きになる事故が発生しているほか、暴風雪により命を落とす被害も発生しています。

このような事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。

【雪下ろしは複数人で行いましょう】

屋根の雪下ろし中に、ハシゴや屋根から転落する事故が発生しています。作業中にハシゴを支えたり、通行人や子供の安全を確認したり、万一の際に救助をするため、雪下ろし作業は複数人で行い、転落防止の措置を確実に講じましょう。

【除雪機による除雪は安全を確かめながら行いましょう】

除雪中に除雪機に巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故が発生しています。除雪作業中は作業に適した服装と周囲の安全を確認し、その場を離れる時にはエンジンを必ず停止しましょう。

【気象情報に注意しましょう】

暴風雪や大雪警報が発表されているときは、なるべく外出を避けましょう。やむを得ず車で外出するときは、見通しが悪かったり、吹きだまりの発生なども予想されますので、道路状況に応じた無理のない運転に心掛けましょう。

天候が急変し車が立ち往生する可能性もありますので、車に防寒着、長靴、手袋、スコップ、牽引ロープを用意しておきましょう。

飲酒運転の根絶

～ その酒で失う信頼・家族の未来 ～

【飲酒運転は凶悪犯罪】

全国的に「飲酒運転は凶悪犯罪である」という気運が高まっています。

その一方で、「捕まらなければ大丈夫」という安易な考えで車を運転する人が多くいます。

お酒を飲むとわずかな量でも運転に大きな影響を及ぼし、重大事故を起こす可能性が高まります。

平成 27 年 12 月 1 日施行「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」に基づき、道民一人ひとりが飲酒運転の根絶に向けて「飲酒運転をしない、させない、許さない」を合い言葉に、地域全体で飲酒運転根絶の機運を高めましょう。

【飲酒運転は運転者以外も処罰の対象！】

飲酒運転は、ドライバーだけでなく、周りの人にも重い処罰があることを知っていますか。

車を運転する人にお酒を提供したり、お酒を飲んでいる人に車を提供したり、飲酒運転の車に同乗すると、たとえお酒を飲んでいなくても処罰されます。

【ハンドルキーパーで飲酒運転を根絶しましょう】

ハンドルキーパーとは、仲間と車で飲食店に行く場合、あらかじめお酒を飲まない人を決め、その人が仲間を自宅まで送り届けることです。

お酒を提供するお店の方は、「お客さんが車で来店していないか」、「車で来店している場合は、ハンドルキーパーは誰なのか」を確認して、飲酒運転を防止しましょう。

犯罪の発生状況

(平成 28 年 10 月末現在)

	空き巣	事務所 荒し	出店荒し	万引き	置引き	鉄板盗	自動車・ オートバイ盗	自転車盗	車上狙い	部品 ねらい	詐欺	軽油 灯油盗	その他	合計
平成 28 年				1				1	1	1			6	10
平成 27 年	1	2						1	2				3	9

交通事故の発生状況 (平成 28 年 10 月末現在)

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
平成 28 年	1	平成 28 年	48
平成 27 年	3	平成 27 年	43

町民が町外で第 1 当事者と
なった人身事故件数

平成 28 年	1
平成 27 年	2



まちなか英語空間事業 大好評開催中！

生涯
学習

ゆめつくる

今年度の教育委員会の新規事業「まちなか英語空間事業」についてご紹介します。
この事業は楽しみながら英語にふれ、英語への抵抗感を少なくすることを目的に年
5回開催予定の事業で、これまでに3回が終了しました。

12月には「英語でクリスマス」も企画しておりますので、英語に興味がある方・
全く英語が話せない方もどうぞご参加ください。

①英語であいさつ・道案内

6月11日(土)実施、19名参加。
まちなかで、道案内の練習を行
いました。2～3才の子も積極的に英
語を話していました。レッツゴー！



②英語で買い物

7月16日(土)実施、21名参加。
英語で買い物の練習を行いました。
室内での英会話の練習よりも会話が弾
みました。「ハウマッチ？」



③英語でハロウィンパーティー

10月23日(日)実施、24名参加。
カボチャのお面を作成して、町内のお店で「ト
リックオアトリート」の練習をさせていただきました。



<教育委員会よりお知らせ>

○教育委員会では「ブログ」
で情報を発信しています。各
種お知らせや事業の様子をご
覧いただくことができます。
URL: <http://blog.canpan.info/numakyoui/>



ゆめつくる紹介コーナー（定期利用団体編⑤）

おわら踊り同好会



おわら踊りは「越中おわら節」に合わせて踊ります。
一度体験にお越し下さい。男性也大歓迎です。

■活動日

第1・3水曜日 午後7時～

■場所

研修室2

○代表 石 脇 沙千子

(連絡先 35-2829 すずらん美容室)

沼田歌人会

日常生活を短歌
にして残しませんか。
私たちは毎月第2
日曜日、ゆめつくる
に集まり短歌を持
寄り披露し合い、よ
り一層上達する様
に勉強会をしており
ます。

興味のある方は、一度体験にお越し下さい。



○代表 吾 子 一 治

(連絡先 35-2365 市橋静代)

『図書館には雑誌もあります!』



今月は本の紹介ではなく、図書館にある雑誌を紹介したいと思います。

図書館で雑誌を借りることができるのはご存知でしょうか?

図書館の雑誌コーナーは、入り口から入って一番左奥にあります。雑誌の近くには新聞も置いてあり、ソファに座ってゆっくりと雑誌や新聞を読むことができます。

図書館には財界さっぽろ・日経PC21・AERA・CHANTO・ひよこクラブなどの雑誌があり、現在休刊のものを除くと二十種類以上の雑誌が揃っています。

最新雑誌は図書館でのみ閲覧可能ですが、バックナンバーは貸出できます。図書館の貸出冊数は15冊までで、雑誌・本とあわせて借りることも可能です。貸出期間は2週間ですが、予約が入っていなければ、貸出期間を延長することもできます。

雑誌の他にも、絵本・大活字本・小説・エッセイなど図書館には様々な本があります。

これから家で長く過ごす冬がやって来ます。家でのおんびり過ごすときに、ぜひ図書館にある雑誌や本を活用してみてください。

新刊図書

「一般書」

最悪の將軍	朝井 まかて
蜜蜂と遠雷	恩田 陸
黒い紙	堂場 瞬一
まことの華姫	畠中 恵
居酒屋ぼったくり 6巻	秋川 滝美
白崎茶会のあたらしいおやつ	白崎 祐子
マグカップケーキ	本間 節子
大学の実力2017	

読売新聞教育ネットワーク事務局

ピーターラビットのすべて	辻丸 純一
戦国武将ゆかりの神社とお寺でいただく	
御朱印ハンドブック	八木 透

「児童書」

よくわかる税金	新井 明
かあさんのまほうのかばん	
王様に恋した魔女	なかざわくみこ
ちいさなプリンセスソフィア	柏葉 幸子
	KADOKAWA

新刊図書おすすめ!!

『氷の轍』

桜木 紫乃



北海道警察釧路方面本部刑事第一課の大門真由は、亡くなった滝川の自宅で北原白秋の詩集『白金之獨樂』を発見する。真由は、最後の最後に「ひとり」が苦しく心細くなった滝川の継ろうとした縁を、わずかな糸から紐解いてゆく。

『X-01 1巻』

あさの あつこ



由宇の15歳の誕生日の前日、父親が「X-01」と言い残して急死。黒ずくめの男たちが「X-01」を求めてやってきた。一方、ラタの住む永依の国は滅亡の危機を迎えていた。運命に翻弄される由宇とラタ、2人の魂の物語。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できるようになっています。検索は、沼田町教育委員会のブログのリンク集からどうぞ。

<http://blog.canpan.info/numakyoui/>

北方領土は我が国固有の領土です。

我が国固有の領土である択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島からなる北方四島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。

本年12月にプーチン・ロシア大統領が訪日し日露首脳会談が行われることが合意され、北方領土問題が大きく進展することが期待されます。

このような国の外交交渉を後押しするのは、私たち国民一人ひとりの声です。

道では、一日も早い北方領土問題の解決のため、日々、署名運動や啓発活動に取り組んでいます。千島桜をシンボルとした返還要求運動への道民の皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

【問い合わせ】

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

北海道総務部北方領土対策本部運動交流グループ

電話011-204-5069〔ダイヤルイン〕

ホームページアドレス <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/hrt/index.htm>

人の動き

(平成28年9月30日現在)

人口	3,201人	(前月比 △1人)
男性	1,511人	(前月比 3人)
女性	1,690人	(前月比 △4人)
世帯数	1,533世帯	(前月比 △3世帯)

■総人口増減内訳

増加)	転入：18人	出生：1人
減少)	転出：17人	死亡：3人

交通事故死ゼロ

(平成28年11月24日現在)

1,600日継続中!!

氏名 平泉 勝美さん
死亡月日 10月26日
年齢 93歳
住所 北竜3

おくやみ

出生児 鶴山 茉樹ちゃん
誕生月日 10月8日
両親の名前 甲晋さん・八千子さん
おくやみ 谷本 優人くん
10月31日 寿浩さん・真紀さん

うぶごえ

Cover



小学4年生の公開授業の一コマです。参観者が大勢いる中、緊張しながらも真剣に授業に取り組んでいます。

広報情報グループ (森田)

～広報担当のつぶやき～
今年は何年より降雪が早く、しかも大雪に見舞われ、各地で「この時期何年ぶりの大雪」と報道されてました。早い時期に降って、早い春が訪れてくれればいいのですが・・・。
さて、4月号から広報「ぬまた」を編集していますが、毎月頭を悩ますのが表紙の写真です。今月号もそうですが、私が選ぶ表紙の写真は高確率で子供たちの行事が多い傾向にあります。子ども達の元気な姿を表紙にして、皆さんも元気になってくれればなということでお許し下さい。